



おかむら通信 160号

ごあいさつ

平成30年8月号



みなさん お元気にお過ごしですか？ 今月も、なにやら忙しい月になりそうです。20年ぶりの県からの医療機関呼び出しが8月下旬にあります。千葉市へ書類をいっぱい持って車で行きます。当院は以前から電子カルテを使っていて、プリントアウト数が半端ではありません。腹部CT、胸部CTなども1人分で800枚をこえることはざらにあります。そのほか今月は行事がつぎつぎとあります。今年の夏休みは、無いに等しい8月ですね。慢性の疲れをどうにか取らなければなりません。ぼくだけではありません、受付・事務のスタッフのオーバーワークが気になります。

みなさんも、気を付けてください。熱中症に。当分35℃を超える暑さが、9月初めまで続きそうです。ちょっとでもおかしかったら、病院に来てください。点滴をしましょう。

今月のことば

「ほとんどいつも、創造的でひたむきな少数派が世界をより良いものにしてきた。」

マーチン・ルーサー・キング牧師

「臆病者は数の力を喜ぶ。しかし、勇敢なる精神をもつ者は、一人戦うこととを誇りとする。」

マハトマ・ガンジー

院長から

- ①一緒に、全身の動脈硬化の先読みをしましょう。頸動脈エコーもそのひとつです。
- ②内臓のつぶやきをご存知ですか？ 内臓みづから考え、内臓同志で情報交換しているのを。
- ③乳腺疾患の検査はデジタル乳腺用超音波、エラストグラフィーで調べましょう。
- ④脳・肝臓・すい臓・肺疾患と低線量CT。1回の検査は数秒で終わりますが(造影CTを除いて)、多いときは600から800枚くらいの画像を作ります。
- ⑤タバコをやめる方法、一番はご自分の意思かな、それ+禁煙指導





- ⑥ 血圧手帳 お願いについて 診察室で、自宅で 値が違います。
- ⑦ 積極的治療 と 非積極的治療について 世の中 どちらへ傾いているでしょうか、ドクターによって
- ⑧ 患者術、医師術、について お互いに協力してが原則 そしてちいさな奇跡が起きる。
- ⑨ こわい胆石、そうでもない胆石、放置はいけません。急性胆のう炎、起こると厄介です。細かな石は胆管へながれると 胆管炎、肺炎を惹起します。
- ⑩ また、血圧の数字の誤解について なぜか血圧が低い、、、と訴えられるケースが多いです。ほとんどが問題ありません。低血圧症の方をのぞいて
- ⑪ 院長の経歴もう一度 都立墨東病院麻酔科、順天堂（一般外科・消化器外科）川口総合病院外科医長、市内病院（副院長、外科部長）
- ⑫ 一つの病気があったら、実は ほかに複数の病気が隠れている。

** 今月のお話は以上ですが、待合室の掲示板の、写真をちょいちょい変えてゆきます。みなさま、その掲示内容から何かを感じていただければ光栄です。今マニラでの UST 大学、教授、医学部生、現地の方がた、バコロドのリバーサイド病院、患者さんの女の子、産婦人科の先生との会談の様子です。その次は、バコロドでお会いしたのは総合診療医、小児科医 2 人、地元の方々、ロータリークラブパスト会長 2 人と、地元の風景などです。

7月の院長の活動

3/（火）	松戸市総合医療センター外科部長竹内先生、	副院長尾形先生来院	当院にて
21/（土）	米山記念カウンセラーセミナー	院長・曹君 出席	船橋
22/（日）	新しいスタッフ・面接		当院
23/（月）	当院カンファレンス		当院
25/（水）	松戸市小児夜間急病センター勤務		松戸

8月の休診のお知らせ

今月の
担当は古谷 さす

8月11日(土)～8月19日(日)は
夏期休診となります。

8月22日(水)は 関東信越厚生局
千葉事務所へ出向くため臨時休診と
なります。

今年は梅雨明けも早く長い夏に
なりそうです。熱中症には気をつけて下さいね。

